令和7年8月27日

令和7年8月羽島市教育委員会定例会会議録

令和7年8月羽島市教育委員会定例会会議録

令和7年8月27日、令和7年8月羽島市教育委員会定例会を羽島市役所本庁舎3階302会議室において開いた。

議事日程

日程第 1 会議録署名委員の指名について

日程第 2 報第18号 羽島市教育委員会の後援等承認の報告について

日程第 3 議第46号 羽島市教育支援委員会規則の一部を改正する規則につい て

日程第 4※報第17号 令和7年度準要保護児童生徒の不認定の報告について

日程第 5 ※議第47号 羽島市議会提出議案(令和6年度羽島市一般会計決算の認 定(教育費分)) に同意することについて

日程第 6 ※議第48号 羽島市議会提出議案(令和7年度羽島市一般会計補正予算 (第6号)) に同意することについて

ア アサ RML チ

日程第 7 その他

1 各課の事業進捗状況

(※印は秘密会で開催)

本日の会議に付した議事

議事日程に同じ

+ 3/4 12 12

出席者

教育長 (議長)	森		嘉	長
教育委員	今	枝		甫
教育委員	春	日	民	奈
教育委員	今非	丰田	裕	子
教育委員	吉	Ш		功

説明のため出席した職員の職氏名

事務局長	个	岋	膀	秀
事務局次長兼教育政策課長	小	Ш	隆	正
事務局次長兼教育政策課施設担当課長	稲	葉	佳	樹
事務局次長兼学校教育課長				
兼教育支援センター所長	児	Щ	章	浩
西部幼稚園長	安	藤	賢	治
北部学校給食センター所長	竹	内	弘	明
南部学校給食センター所長	亀	Щ	佳	枝
生涯学習課長	丸	Щ	靖	生
図書館長	番		重	宗
スポーツ推進課長	柴	田	泰	宏

午後1時30分開議

午後1時30	刀用賊	
日 程	発言者	発 言 の 要 旨
教育長挨拶	教育長	・ 立志教育支援フォーラムについて(8月9日)
		中学生4名が参加し、将来の夢や目標を語った。学校で
		の授業や委員会活動、ニュース、外部講師にきていただく
		志事業が子どもたちの心に残り、目標の起点につながると
		感じた。
		・ 中学校体育連盟全国大会について
		柔道、新体操、体操の3競技で市内中学生5名が全国大
		会に出場し、健闘した。そのうち3名は大会前に市長へ抱
		負を語ったが、最初から全国大会出場に照準を合わせ、
		日々の練習に全力を注ぎ、自分がやってきた練習に自信を
		持っているのが、言葉の端々から感じられたことが印象的
		であった。
開会	議長	出席委員が定足数に達していることから令和7年8月羽
		島市教育委員会定例会の開会を宣言する。
		報第17号、議第47号及び議第48号について秘密会と
		したい旨述べ、委員の発言を求める。(各委員から異議なし
		の声あり。)
		異議がないので報第17号、議第47号及び議第48号に
口和签1	業官	ついて秘密会とすることが承認された旨述べる。
日程第1	議長	本日の会議録署名委員に春日委員を指名する。
日程第2	議長	報第18号を議題とする旨述べ、説明を求める。
	【説明】	以下の後援事業の申請者、目的、事業開催内容等を説明す
		る。 【教育政策課長】
		【教育政界味文】 (ぎふ羽島駅前フェス2025、令和7年度岐阜県総合
		文化祭、みんなの円空作品展、永田佐吉翁彰徳祭アンサン
		ブルさくらコンサート)
		【学校教育課長】
		(第66回岐阜地区ふれあい教育展、第80回東海吹奏
		楽コンクール、子どもの潜在能力を引き出す脳科学講座、
		留学生と語ろう、第57回羽島市美術展(少年の部)JA
		ぎふ杯第44回岐阜ブロック学童軟式野球大会)
	議長	委員の発言を求める。
		発言がないので日程第2 報第18号の報告を終える旨
		述べる。
日程第3	議長	議第46号を議題とする旨述べる。
	【説明】	【教育政策課長】
		令和7年度羽島市教育委員会点検評価報告書(令和6年
		度実績)について説明を行う。
	議長	委員の発言を求める。

【今枝委員】

(1) 教員の時間外勤務の目標値について、目標は45時間であるが、教員給与特別措置法の手当増額計算から鑑みると、月20時間程度が妥当ではないか。また、仕事や時間外勤務が集中しないよう、業務内容の精査を行うべきである。

(事務局)

- ・ 現状、時間外勤務が80時間以上の教員もおり、 45時間の目標値が妥当である。しかし時間外勤務 を減らす努力は怠っていくべきではないと考える。
- (2) 時間外勤務が80時間を超えている理由はわかるか。 仕事が多いのか、仕事が遅いのか。

(事務局)

・ 8 0 時間を超えている者のうち 8 割は教頭であるが、全ての校務を総括して校長に具申するのが教頭であるため、残業が多くなる傾向にある。

管理職でない教員でも、丁寧にやったり、先輩から指導を受けたり、あるいは同僚と意見交換したり等すると、早く帰れないことがある。

(3) 部活動について、全国大会で活躍する生徒の多くが学校の部活ではなくクラブチームに所属しているように感じる。

少子化が進む中で、学校部活動については、勝敗にこだわるのではなく、基本的な技術や知識を学ぶような活動として、部活動の定義を見直す時期なのかもしれない。

(事務局)

・ 学校部活動に比べクラブチームは練習量も多く、 勝敗に差が出るのは仕方がない面もあるが、学校部 活動に所属する勝敗にこだわる生徒も無視できる ものではない。

今後より良いスポーツ環境や望ましい大会のあり方も含めて整備していく必要があると思う。

(4) ふるさと学習について、各小学校が地域と連携して活動しており、これを通じて子どもたちが羽島市を大事にしたいと思えるように、先生方が導いていくことが大事だと感じた。

(事務局)

- 子ども達の年齢等に応じたふるさと学習が重要だと感じている。
- (5) 先生方には、問題を抱えてる子だけでなく、全ての子どもの話にちゃんと耳を傾けて欲しい。子どもが、先生が自分のこと気にかけてくれていると思えれば、学校

にも安心して行けるようになると思う。

(事務局)

子ども達全員に定期的にアンケートを取っているが、取って終わりではなく、結果を踏まえて、必要な全員に教育相談等を実施している。

【吉川委員】

- ・ 学校訪問の際に、小学校高学年から学習障がいがある 児童を見かけたが、彼らへの配慮の必要性を感じた。 (事務局)
 - ・ 学習障がい児童・生徒への個別の支援計画の作成 には保護者との連携・合意形成が必要であるが、一 人ひとりの子どもに丁寧に配慮するために時間が かかることもあり、教員の働き方改革とのバランス をとる必要があると思う。

【今井田委員】

(1) 2025年度の目標値が、2024年度の報告値より も低く設定されている箇所があるが、現状に合わせて再 評価・見直しを行うのか。

(事務局)

- ・ 見直す場合、教育振興基本計画の変更が必要になるが、現在、8年度から使用する新しい教育振興基本計画を策定中のため、現在の目標値は1年使い続けることとし、新しい教育振興基本計画策定の際に考慮する予定である。
- (2) 子どもの体力がコロナ禍以降顕著に低下していることから、体育主任の先生をリーダーとして、体力向上にさらに力を入れるといった方法はどうか。

(事務局)

- ・ 小学校では外遊び、中学校では軽スポーツを推奨 したり、アスリートなどの外部講師を招いて実践を 行っている。今後は体力テストの結果を詳細に分析 し、握力や投力など個別の課題に重点的にアプロー チすることで、体力向上を図っていく方針である。
- (3) 学校体育館のエアコン設置について記載しないのか。 (事務局)
 - 今後の計画については不透明な状況である。方針を定めた上で事業計画を策定することになるので、 その後の記載になる。

【春日委員】

・ 防災について、地震で机の下に隠れても、物が落ちてきてつぶれてしまったり、線状降水帯ができて冠水して川に挟まれたり、様々なパターンが想定される。どの場面でもすぐに動けるよう訓練を行ってほしい。

		(事務局)
		・ 災害対策のみならず、不審者対策も含め、学校、
		保護者、地域、PTA、コミュニティ・スクール等
		と連携して、進めていく。
		さらなる発言を求める。
		発言がないので日程第3 議第46号は原案のとおり可
		決された旨述べる。
日程第4	議長	報第17号を議題とし、秘密会で行う旨述べる。(以下日
		程第4から第6までは秘密会)
日程第5	議長	議第47号を議題とする旨述べる。
日程第6	議長	議第48号を議題とする旨述べる。
日程第7	議長	秘密会を解く。
		各課の事業進捗状況の説明を求める。
	【説明】	【教育政策課長】
		教育振興基本計画について
		教育振興基本計画案について説明した。
		【学校教育課長】
		(1) いじめの状況について
		7月1日から7月31日の間に報告があった事例は、
		児童2件、生徒5件の合計7件である。
		(2) 不登校の状況について
		7月の不登校の状況は、小学校・前期課程30名、中
		学校・後期課程61名の計91名である。
		SSWとの連携、サポートルームの利用、ルームHI
		KARIの利用を通して、支援していく。
		(3) 交通事故・学校事故の状況について
		交通事故は、0件であった。
		学校事故は、0件であった。
		夏季休業中、小学校への侵入が4件あり、1件は警察
		へ通報した。
		【西部幼稚園長】
		・特になし。
		【南部・北部学校給食センター所長】
		・特になし。
		【生涯学習課長】
		(1) 竹鼻町屋ギャラリー「羽島こども美術館」
		7月19日から8月3日まで開催し、336名の来館
		があった。
		(2) 社会教育推進審議会(8月21日)
		現行の教育振興基本計画に基づいて生涯学習領域、図
		書館、スポーツ推進事業に関わる重点項目について皆様
		からのご意見をいただいた。
		(3) 羽島まなび事始め (9月28日)
•	•	·

		羽島市で初めての闇バイトに関わる講座であり、定員 40名である。中学校にも依頼し、親子で参加を申し込まれた方もいらっしゃる。 【図書館長】 ・ 新たに、図書館内のフリーWiーFi、タブレット端末の貸し出し、オンライン上での利用者の仮登録、またマイナンバーカードや交通系ICカードで利用者カードの代わりに本の貸し出しができる、といった四種のサービスを導入する予定である。 【スポーツ推進課長】 ・ 特になし。 【事務局長】 ・ 特になし。
	議長	委員の発言を求める。 【今井田委員】 ・ 古くなって読まなくなった本はどうなるか。 (事務局) ・ 児童書は放課後児童教室に寄贈している。一般の書籍は、図書館の玄関脇に置いてあり、ご自由にお持ちいただける。
閉会	議長	イベントとしてのブックリユースは図書館まつり等で行っている。 以上で本日の議事日程は全て終了したので、令和7年8月 羽島市教育委員会定例会の閉会を宣言する。

午後4時20分 閉会

上記会議の大要を記載して、その相違ないことを証するためここに署名する。

令和7年8月27日

教育長	森	嘉 長	
委員	春	日 民 奈	